

ホクレン・ディスタンスチャレンジ2020 ～メディア対応に関する報告書～

日本陸上競技連盟 広報課

新型コロナウイルス対策のためメディアの数を最小限に制限

ペン記者	カメラ兼任記者	ENG (TV) 撮影 ENG記者	スチールカメラ撮影
1社1名のみ	基本的になし 地方紙やWEB媒体のみ兼任を許可。	代表撮影のみ スポーツニュース協会 幹事社が代表で撮影し 加盟社へ分岐	代表撮影のみ 日本陸連オフィシャル →加盟社以外へ分岐 写真記者協会 →加盟社へ分岐

20～25人

3～5人

5人
(カメラ2台の場合)

3～4人



開催5日前までに取材可否、ペンのみか、カメラ兼任かの連絡

大会2日前

事前資料の送付

受付開始時間・駐車場の有無・前日練習取材禁止などの
注意事項をアナウンス。

取材希望選手の確認・リスト作成

幹事者へ取材希望選手の取りまとめを依頼。

レース1組につき最大3名（2名以内が好ましい）、
2社以上から要望があった選手のみ対応するよう取材選手を調整。

大会前日

取材可否の確認

オンラインでのテクニカルミーティング（監督会議）で取材対応を説明、対象者には所属先へ取材可否の確認を行った。

当日資料の作成

取材エリアや控え場所・導線などを記載した文書を作成。

オンライン取材リハーサル

インターネット環境の確認
（ハウリング・スピーカー位置・逆光かどうか）

大会当日 朝

取材選手の共有

取材対象選手一覧をメディアへ共有

- ・スポーツニュース協会幹事社が代表で取材対応を実施。
※選手との**ソーシャルディスタンス**を保ち、対面で実施。
※濃厚接触を避けるため**5分以内**で実施
- ・バックボードは行政に準備いただいたものを使用。



- **Google meetを使ったオンライン取材**
※濃厚接触を避けるため**5分以内**、3問程度で終了。
※取材録画随時オンラインストレージへ格納し共有した。
- 陸連から代表質問をした後、チャットに所属先と名前を記入いただき、指名して質問を受け付けた。
- 選手が変わる度に、**イヤホン・椅子・テーブルなどの消毒を実施**



※ホクレン・ディスタンスチャレンジの場合

ビブスの色	区分	フィニッシュエリア 撮影	インフィールド 撮影	取材エリア	人数
オレンジ	ペン記者	×	×	オンライン取材	20~25名
黄色	ペン・カメラ兼任記者	○	×		3~5名
緑	代表ENGクルー（対面取材）	○	×	対面取材	3名
黒	代表ENGクルー（インフィールド）	○	○	—	1名
	陸連オフィシャル カメラ撮影	○	○		1名
	代表カメラ撮影	○	○		2~3名

※記者間でビブスを貸し借りをしないよう、予備のビブスを準備

取材方法

- ・ペン記者・カメラ兼任記者はオンラインでの取材対応。
- ・TV取材はスポーツニュース協会による代表取材を対面で実施し分岐。

撮影エリア

- ・カメラ兼任記者はフィニッシュエリアのみ撮影可能。
- ・黒ビブスの代表撮影者のみインフィールドでの撮影を許可

- ・ビニールシートで飛沫を防止
- ・体調管理注意事項を貼り付け、来場メディアへ確認した。
- ・検温後、当日資料とビブスをお渡し。
⇒37.5度以上体温がある場合入場をお断りする。

※チェックシートの提出がない場合は、受付で確認。



～体調チェックのお願い～

以下の項目はにあてはまる場合は、受付でお伝えください

- | | |
|------------------------|----------------|
| ①のどの痛みがある | ⑤頭が痛い |
| ②咳（せき）が出る | ⑥体のだるさなどがある |
| ③痰（たん）がでたり、
からんだりする | ⑦37.5℃以上の発熱がある |
| ④鼻水（はなみず）、
鼻づまりがある | ⑧息苦しさがある |
| ※アレルギーを除く | ⑨味覚異常(味がしない) |
| | ⑩嗅覚異常(匂いがしない) |
| | ⑪体温 |



- ・ **ソーシャルディスタンスを確保**したテント（大きいものを2～3張程度）
へテーブル（長テーブルに2名）、椅子を設置
※使用しないエリアは、養生テープで使用禁止が分かるように設定。
- ・ メディア控えは選手やチーム関係者との導線と重ならないよう調整
- ・ 大会終了後は**30分以内**に退出していただくように促した
- ・ 電源が確保されていることが望ましい。



- ・ **フィニッシュ先撮影エリア**（写真）

※コーンで区切り、カメラマン同士が密にならないよう

注意事項の張り紙と撮影位置を事前に設定した。

⇒代表社に優先的に位置取りしてもらい、その後記者カメ兼任の方を誘導した。

- ・ **3000SC撮影エリア**

⇒水濠付近にエリアを設置。（代表社のみ撮影可とした。）



おねがい

ソーシャルディスタンス

を保って、ご取材をお願いします。

***2m 以上(最低1m 以上)**

接触をさけるため、紙での配布はせず、オンラインストレージで共有

- ・共有のための端末とネット回線の確保。（競技場により既存回線がない）
- ・公式SNSでの発信と公式HPへの掲載を速やかに実施した。

SNSでの発信

日本陸上競技連盟  @jaaf_official

【#ホクレンディスタンスチャレンジ】
男子5000m C リザルト


Hokuren DC Chitose 第4戦 千歳大会
男子/M 5000mC リザルト

審判長 佐藤 吉治
開催日: 2020年7月18日
競技場: 千歳市青葉陸上競技場

順位	No.	氏名	Name	DOB	Club/Pref./Nat.	Pt.	Result
26	93	小松 裕介	OGURA Yusuke	1993/4/16	(ヤクルト 東京 JPN)	1)	13.42.06*
11	269	丸山 竜也	MARUYAMA Tatsuya	1994/7/29	(八千代工業 埼玉 JPN)	2)	13.46.99*
23	36	鈴木 祐希	SUZUKI Yuki	1995/11/1	(カネボウ 東京 JPN)	3)	13.48.57*
24	38	川端 千都	KAWABATA Kazuto	1995/12/20	(コニカミノルタ 東京 JPN)	4)	13.48.81*
7	24	千葉 直輝	CHIBA Naoki	1998/10/8	(ホクレンディスタンスグループ 京都 JPN)	5)	13.50.16*
10	180	西川 雄一朗	NISHIKAWA Yuichiro	1997/10/10	(住友電工 兵庫 JPN)	6)	13.51.30*
14	73	藤田 寛人	FUJIMOTO Hiroto	1997/5/26	(トヨタ自動車九州 福岡 JPN)	7)	13.52.37*
21	153	細谷 恭平	HOSOGAYA Kyohei	1995/8/31	(東海精工 福岡 JPN)	8)	13.54.63*
2	91	保久保 寛也	OGIKUBO Tomoya	1997/12/11	(ヤクルト 東京 JPN)	9)	13.57.54*
22	259	池田 雄平	IKEDA Yohei	1998/6/22	(日本体育大学 静岡 JPN)	10)	13.57.82*
19	163	藤原 直樹	FUJIMURA Naoki	1996/1/31	(山陽特殊製鋼 兵庫 JPN)	11)	13.58.48*
17	157	川田 裕也	KAWATA Yuya	1998/1/31	(埼玉栄大学 埼玉 JPN)	12)	14.03.53*
20	35	文元 慧	FUMIMOTO Kei	1992/9/29	(カネボウ 東京 JPN)	13)	14.04.44*
13	119	松宮 隆行	MATSUMIYA Takyuki	1980/2/21	(愛知製鋼 愛知 JPN)	14)	14.05.34*
27	1	橋本 峻	HASHIMOTO Ryo	1993/9/26	(明治大学 東京 JPN)	15)	14.06.02*
3	131	新倉 和真	ASAKURA Kazumasa	1992/4/22	(宮城陸協 宮城 JPN)	16)	14.07.80*
18	50	大石 巧	OISHI Takumi	1996/8/27	(メスファーストクラブ 静岡 JPN)	17)	14.07.80*
8	118	内藤 圭太	NAITO Keita	1998/2/27	(愛知製鋼 愛知 JPN)	18)	14.12.05*
5	258	藤本 雄輝	FUJIMOTO Tamaki	2001/1/14	(日本体育大学 兵庫 JPN)	19)	14.17.70*
15	241	山口 和也	YAMAGUCHI Kazuya	1997/8/25	(中国電力 広島 JPN)	20)	14.18.56*
12	92	中村 大聖	NAKAMURA Taisei	1998/3/28	(ヤクルト 東京 JPN)	21)	14.18.91*
9	240	藤川 拓也	FUJIKAWA Takuya	1992/12/17	(中国電力 広島 JPN)	22)	14.19.81*
6	79	坂本 佳太	SAKAMOTO Keita	1995/8/16	(ひらまつ病院 佐賀 JPN)	23)	14.22.64*
25	164	森川 翔平	MORIKAWA Shohei	1990/11/13	(山陽特殊製鋼 兵庫 JPN)	24)	14.35.91*